

戒厳令 (1973)

ETAT DE SIEGE
STATE OF SIEGE [米]

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス／イタリア
色彩 Color
時間 121分
初公開日 1974/02/16
公開情報 富士

【キャッチコピー】

陰謀・誘拐・暗殺―無気味にしるのびよる国家権力、人々の自由を束縛し、目を封じる、この黒く強大な魔の手はいったい誰のためのものなのか―
あくことなく権力へ挑戦する コスタ＝ガヴラスが“Z” “告白”に 続いて三たび世に問う 体制への告発！！

【解説】

政情不安な南米某国でひとりのアメリカ人が革命派によって誘拐される。政府は戒厳令を発動し、街は恐怖と混乱の地と化す。事件を追うジャーナリストはその人物が米政府から極秘の任務を受けていた事を突き止めるが……。1970年、南米ウルグアイで起きた実際の事件を基に、F・ソリナスとコスタ＝ガヴラスがシナリオを手掛け、他国へ及ぶアメリカの“影”と、冷徹な政治のメカニズムを描き出した力作。微動だにできない緊迫感に溢れている。

【クレジット】

監督	コンスタンタン・コスタ＝ガヴラス	Constantin Costa-Gavras
製作	ジャック・ペラン	Jacques Perrin
脚本	フランコ・ソリナス	Franco Solinas
	コンスタンタン・コスタ＝ガヴラス	Constantin Costa-Gavras
撮影	ピエール＝ウィリアム・グレン	Pierre-William Glenn
音楽	ミクス・テオドラキス	Mikis Theodorakis
出演	イヴ・モンタン	Yves Montand
	O・E・ハッセ	O.E. Hasse
	レナート・サルヴァトーリ	Renato Salvatori
	ジャック・ペラン	Jacques Perrin
	ジャック・ベベール	